

現在時刻の設定

- 1 ダイアルを **現在時刻の設定** 位置にします。
 - 2 年: **+** ボタンと **-** ボタンで、年を選びます。
→ ボタンで MONTH に進みます。
 - 3 月: **+** ボタンと **-** ボタンで、月を選びます。
→ ボタンで DAY に進みます。
 - 4 日: **+** ボタンと **-** ボタンで、日付を選びます。
→ ボタンを押して、TIME に進みます。
 - 5 時刻: **+** ボタンと **-** ボタンで、AM、PM、24 時間制、いずれかを選びます。→ ボタンで時間を選びます。**+** ボタンと **-** ボタンで、表示されている時刻を変更します。→ ボタンで分を選びます。**+** ボタンと **-** ボタンで、分を選びます。
- これで日付、曜日、時刻が設定されました。

散水開始時刻の設定

ご注意: 散水開始時刻をひとつでも設定すれば、プログラム (A、B、C) は運転可能となり、そのプログラムに割り当てられているステーションはすべて順次動作します。

- 1 ダイアルを **散水開始時刻の設定** 位置にします。
- 2 **PRG** ボタンで、プログラム A、B、C いずれかを選択します。
- 3 **+** ボタンと **-** ボタンで、開始時刻を設定します。
- 4 → ボタンで、次の開始時刻を設定するか、**PRG** ボタンで、次のプログラムに進みます。

プログラムされた開始時刻を削除するには:**+** ボタンと **-** ボタンで、開始時刻を OFF (11:45 PM と真夜中の間) に設定します。

散水時間の設定

- 1 ダイアルを **散水時間の設定** 位置にします。
- 2 **PRG** ボタンで、プログラム A、B、C いずれかを選択します。
- 3 ディスプレイには、ステーション番号と選択されたプログラム (A、B、C いずれか) が表示さ

れます。散水時間が点滅します。

- 4 **+** ボタンと **-** ボタンで、散水時間を設定します。
- 5 → ボタンで、次のステーションに進みます。
- 6 ステーションごとにステップ 4、5 を繰り返します。

散水日の設定

- 1 ダイアルを **散水日の設定** 位置にします。
- 2 コントローラーには、現在設定されている散水日情報が表示されます。このダイアル位置では、曜日による散水、一定間隔による散水、奇数日/偶数日による散水、いずれかの散水パターンを選べます。プログラムひとつにつき、散水パターンはひとつしか選べません。

曜日による散水の設定

- 1 矢印カーソルを希望する曜日(カーソルは最初は必ず月曜に置かれています)に合わせ、**+** ボタンを押して、その曜日を散水日に設定します。**-** ボタンを押して、その曜日の散水を取消します。どれかボタンを押すとカーソルは自動的に次の曜日に進みます。● アイコンは散水日を表します。⊙ アイコンは、散水しない日を表します。
- 2 希望する曜日をすべて選択するまでステップ 1 を繰り返します。一定間隔による散水または奇数日/偶数日による散水の設定方法については、取扱説明書をご覧ください。

レインセンサー解除スイッチ

センサーにより運転が停止している場合 (あるいは、センサーが設定されていらずにスイッチが **ACTIVE** (センサー作動) 位置にある場合)、**SENSOR OFF** が表示されます。スイッチを **BYPASS** (センサー解除) に切り替えると、レインセンサーは解除されます。

季節散水時間調整

- 1 ダイアルを **季節散水時間調整** 位置にします。
- 2 **+** ボタンと **-** ボタンで、散水時間を 5%から

300%まで 5%きざみで調整することができません。ステーションの散水時間表示は、自動的に再計算されます。

コントローラーメモリーのクリアとコントローラーのリセット

コントローラーの設定を間違えた場合、コントローラーに入力されたデータをすべてクリアし、工場出荷時の設定に戻すことができます。

- 1 **PRG** ボタンを長押しします。
- 2 **PRG** ボタンを押しながら、フロントパネル背後のリセットボタンを一旦押してから離し、ディスプレイが 12:00 AM を表示するまで待ちます。そこで、**PRG** ボタンを離します。
- 3 メモリー内容はすべてクリアされ、コントローラーは再度プログラミングすることができるようになります。

単一ステーションの手动運転

- 1 ダイアルを **手动散水** 位置にします。
- 2 ステーション散水時間が点滅します。→ ボタンを押して、希望するステーションに進みます。**+** ボタンと **-** ボタンで、散水時間を設定します。
- 3 ダイアルを **自動運転** 位置にして、自動運転を開始します。(指定されたステーションが散水を行うと、コントローラーは自動運転モードに戻ります。)

全ステーション手动運転

ダイアルが **自動運転** 位置にある状態で、→ ボタンを長押しして、**STATION 1** を表示させます。矢印ボタンを離し、すべてのステーションがプログラムされた散水時間で運転するようにします (ワンタッチ)。

ステーションの運転前に散水時間を調整するには、→ ボタンを長押しし、**STATION 1** を表示させます。次に、**+** ボタンと **-** ボタンで、散水時間を選び、→ ボタンで次に進み、ステーションをすべて調整します。

散水スケジュール

プログラム		A							B							C						
散水日		月	火	水	火	金	土	日	月	火	水	火	金	土	日	月	火	水	火	金	土	日
一定間隔による散水または奇数日/偶数日による散水																						
指定日 OFF																						
開始時刻 散水サイクルの開始時刻を設定します。	1																					
	2																					
	3																					
	4																					
 あるプログラムを起動させるには、散水開始時刻がひとつ設定されていれば充分です。																						
ステーション	位置	ステーション散水時間							ステーション散水時間							ステーション散水時間						
1																						
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
散水時間合計:		プログラム A							プログラム B							プログラム C						
散水サイクルの散水時間合計を出すには、各ステーションの散水時間を合計します。																						